

化学教室の場合

理学部化学科 深沢義正

広島大学理学部化学科教室にとつては今世紀最後の大事業とでも言うべき、東広島キャンパスへの移転も、教室員一同の協力で無事終了した。教室の移転祝賀会も済ませて、やっと落ち着いた。日々の研究活動に邁進することができるようになった。東広島キャンパスは東千田に比べて交通の便も悪く、色々な点でまだまだ不便な点が多い。広島に居住しておられる方にとつては、慣れぬ長時間の通勤、通学にささか疲労さみなのではないかと思われ。東広島キャンパスは米国の著名な大学と比較しても引けを取らない広さを誇っているようであるが、まだ移転が全部済んでいない事もあって、特に厚生面での整備の遅れが目立つ。この方面での一日も早い整備が望まれる。さて、広報委員の先生から理学部移転の成功談、失敗談を紹介するように御下命があった。化学教室では移転に備えて、各研究室と共通部分を担当するそれぞれの移転委員が決まっていたの

で、委員の方々にそれぞれの成功談、失敗談を御披露いただくようお願いしたが、皆様御多忙のためかあまり多くは集まらなかった。多くの有益なコメント等が各委員から寄せられる事を期待し、それをまとめて本稿を書けばよからうと軽く考えていた見込み違いが失敗談という事になるうか。

以下に、錯体化学研究室の委員から寄せられたコメントを紹介させていた。だき御役目を果たしたことにしたい。

いらぬ物は 早目に処分

移転の梱包は一見大変なようだが、梱包する物が目の前に揃っていきえすれば、箱に入れるのは、意外と短時間で済むもの。問題は荷を持っていき何を捨てるかを決断し、整理するのに時間がかかること。新キャンパスに持つていかない物を早目に処分しておくのがコツ。

輸送票はダンボール箱の 決まった面に貼る

移転に際して、行き先部屋、中身などを書いた輸送票に従って移動が行われます。移転直前、直後のダンボール箱は邪魔にならない所に積み上げておくことになるが、その際輸送票がすべて見えるように決まった面に貼っておくと便利。

ダンボール箱の種類が 多いのは良かった

本は重く、ガラス容器は体積の割には軽いもの。ダンボール箱に隙間なく詰めるには大きさの違う箱が数種類必要。

道具類は 自分で運ぶ

ドライバー、釘抜きなどの工具類は移転直前まで必要。また新キャンパスでの立ち上げにも最初に必要になる。従って工具類を梱包してはダメ。

下積み無用は 無視された

壊れやすい物が入ったダンボール箱には下積み無用のラベルを貼っておいた。しかし実際の移転の際には全く無視され、我々の目のまえですら上に重い箱を積まれて啞然。

最後にこの移転に際して、事務の方々に大変お世話になった。さまざまな無理な注文を申し上げたが、快く御協力頂き大変有難かった。この機会に改めて御礼申し上げる次第である。

